

# 令和3年度第2回長久手市平成こども塾運営委員会次第

日時 令和3年10月16日(土)

午前9時～

場所 長久手市平成こども塾

## 1 あいさつ

## 2 議題

### (1) 報告事項

令和3年度平成こども塾事業中間報告について (資料1-1)

### (2) 報告事項

令和3年度月別まとめ 4～9月プログラム参加者・来館者数について (資料1-2)

### (3) 報告事項

プレーパークアンケートについて (資料2)

### (4) プログラム見学

こどもファーム「脱穀」見学

### (5) その他

## 3 その他

長久手市はあいさつ運動に取り組んでいます

まちづくり、まずは笑顔でこんにちは

## <資料>

### 次第

#### 資料1-1 報告事項

令和3年度平成こども塾度事業中間報告について 1~5ページ

#### 資料1-2 報告事項

令和3年度月別まとめ 4~9月プログラム参加者・来館者数について  
6ページ

#### 資料2 報告事項

プレーパークアンケートについて(回答まとめ) (資料2) 7~10ページ

## 令和3年度平成こども塾事業中間報告

令和3年9月30日現在

## 1 平成こども塾運営委員会

	開催日	内 容
(1)	7月9日(金)	ア 令和2年度事業実績について イ 令和3年度事業計画について
(2)	10月16日(土)	ア 令和3年度事業中間報告について イ プログラム見学
(3)	令和4年 未定	ア 令和3年度事業中間報告について イ 令和4年度事業計画について

## 2 プログラム事業実施状況

プログラム名	講座名	開催日 (回数)	参加者数(人)			内容
			子ども	大人	合計	
学校連携事業	コロナ禍のため中止	0回	0	0	0	-
		(0)	(0)	(0)	(0)	
教職員研修等	コロナ禍のため中止	0回	0	0	0	-
		(0)	(0)	(0)	(0)	
専門プログラム	暮らしの 道具作り と料理教室	7/18 (日) はじめ 1回	15 (30)	12 (24)	27 (54)	米袋とわらのクッション作りとお米料理紹介
		(2)				
	里山冒険 クラブ	0回 (3)	0 (41)	0 (38)	0 (79)	12月から全4回実施予定
	ネイチャー ゲーム	5/15 (土) はじめ 2回 (3)	26 (44)	23 (41)	49 (85)	里山の自然発見と生きものの不思議を知る。

食と農	こどもファーム他	4/3 (土) はじめ 14回 (16)	236  (392)	141  (280)	377  (672)	野菜の苗植え・手入れ・収穫と草取り、畝作り他
自然観察・体験	ホタルの観察会他	4/10 (土) はじめ 4回 (7)	37  (73)	35  (58)	72  (131)	ホタルを観察してその生態を知る他
創作班	竹の食器(モーニングセット)作り他	4/4 (日) はじめ 13回 (8)	195  (93)	157  (71)	352  (164)	竹で食器のセットを作る他
サポーター自主プログラム	-	0回  (0)	0  (0)	0  (0)	0  (0)	-
こども塾プログラム	介助犬を知ろう他	7/30 (金) はじめ 3回 (3)	28  (34)	15  (25)	43  (59)	(社福)日本介助犬協会と協働してプログラムを実施他
計		37  (42)	537  (707)	383  (537)	920  (1,244)	
増減		-5	-170	-154	-324	

※ 表中の各欄の上段は令和3年度、下段()は令和2年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和3年度から令和2年度を差し引いた数字

※ サポート隊のみの活動(こどもファーム準備活動など)は含まず

### 3 広報関係

#### (1) こども塾だより

こども塾だより(プログラムの案内、活動の様子)を毎月各4,050部発行

ア 市内小学校、サポート隊員及び市内公共施設への配布並びに運営委員、マスコミ等への郵送

イ 市ホームページへの掲載

#### (2) 子育て支援アプリ

中部電力が開発したアプリに、長久手市が実証実験で協力(令和2年度2月開始)。スマートフォンでイベント情報を見ることができるアプリ。こども塾だより発行毎に更新

### 4 平成こども塾利用状況

月	開館日数 (日)	入館者数(人) (※プログラム参加者 と実施者及びその準 備者を含む全ての人 数)	(再掲) プログラムの数及び参 加者数	
			プログラ ム数(件)	参加者数(人)
4	26 (26)	350 (98)	8 (0)	241 (0)
5	26 (27)	272 (94)	5 (0)	138 (0)
6	26 (25)	182 (473)	2 (10)	61 (337)
7	27 (26)	491 (441)	12 (10)	300 (284)
8	26 (27)	325 (324)	10 (7)	180 (225)
9	26 (25)	88 (587)	0 (15)	0 (398)
計	157 (156)	1,708 (2,017)	37 (42)	920 (1,244)
増減	+1	-309	-5	-324

※ 表中の各欄の上段は令和3年度、下段()は令和2年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和3年度から令和2年度を差し引いた数字

※ サポート隊のみの活動(こどもファーム準備活動など)は含まず。

## 5 かまど利用状況

月	件数 (件)	利用人数(人)		
		子ども	大人	計
4	1 (0)	3 (0)	1 (0)	4 (0)
5	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
7	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
8	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
9	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	1 (0)	3 (0)	1 (0)	4 (0)
増減	1	3	1	4

※ 表中の各欄の上段は令和3年度、下段( )は令和2年度同時期の数値

※ 「増減」欄は、令和3年度から令和2年度を差し引いた数字

※ サポート隊のみの活動(こどもファーム準備活動など)は含まず

## 6 サポート隊員育成事業

長久手市平成こども塾は、ボランティア組織である「平成こども塾サポート隊」が、新規のボランティア登録が少なく年々高齢化が進んでいる。そのため、より多くの人に平成こども塾を知ってもらい、新規のボランティア登録を促してボランティア組織の若返りを図っている。具体的には、6月13日(日)大人の工作教室を計画したが、コロナ禍の影響で中止した。そして、10月31日(日)には、「南木曾木工教室」(木曾ヒノキを使った「小物入れ」を作成)を実施する予定。加えて「こどもファーム」の参加保護者に対して地道にボランティア登録への声かけを続けた結果、令和3年9月26日(日)時点で2人が新規登録をしている。

## 7 周辺整備等

- (1) 里山の整備事業は、平成こども塾サポート隊が年間2回の里山整備事業を予定しているが、現在8月21日(土)に1回実施している。伐採した竹材は、学校連携事業で「焼き芋」を作るための燃料として利用する。

また、地域で活動している団体の「ながくて里山クラブ」が定期的に平成こども塾に隣接した里山の整備を行っている。

- (2) 10月10日(日)には、「こども塾まつり」を開催予定。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年同様に完全予約制とした上で、参加者数も午前午後で各15人に減らし、食事プログラムはなしで実施予定。

- (3) 長久手版プレーパーク実現に向けて、令和3年11月20日(土)には、プレーパークについての第3回講演会を開催する。今回は、刈谷市にある「よさみプレーパーク」を立ち上げた代表者(三女の母)を中心とした講演を考えている。これにより、プレーパークについての更なる周知と機運の醸成を図る。なお、講演会に先立ち東海地区の先進地見学を例年行っているが、今年はコロナ禍の影響を勘案し中止した。



## 令和3年度月別まとめ 4～9月プログラム参加者・来館者数

No.	プログラム名	プログラム 当日実施 者(講師含 む。) ①	①の内 サ ポート隊	当日のプログラム参加者数 (幼児は含めない。)				来館者数 (当日のプログラム実施者・参加者以外で施設に来 館した人数。なお、市職員は含めない。)				合計 (日ごと) ①+⑤+⑨	プログラム 実施数
				子ども (小中学 生) ②	大人 ③	幼児 (「来館者数 の子ども」 欄に計上) ④	合計 (プログラムご と) ⑤ =②+③	プログラム 準備者 ⑥	子ども (幼児含む) ⑦ =④+ 来館者	大人 ⑧	合計 ⑨ =⑥+ ⑦+⑧		
1	4月	55	53	138	103	6	241	26	9	19	54	350	8
2	5月	31	25	78	60	3	138	67	15	21	103	272	5
3	6月	20	20	36	25	3	61	69	5	27	101	182	2
4	7月	78	67	180	120	6	300	30	34	49	113	491	12
5	8月	53	39	105	75	3	180	36	16	40	92	325	10
6	9月	0	0	0	0	0	0	69	6	13	88	88	0
		<b>237</b>	<b>204</b>	<b>537</b>	<b>383</b>	<b>21</b>	<b>920</b>	<b>297</b>	<b>85</b>	<b>169</b>	<b>551</b>	<b>1,708</b>	<b>37</b>
		①		②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	合計(人)	回
			① の内サ ポート 隊数	子 ども	大 人	幼 児 (プ ロ グ ラ ム 参 加 者 に 幼 児 は 含 ま ず )		プ ロ グ ラ ム 準 備 者	子 ども	大 人		合 計 ① + ⑤ + ⑨	プ ロ グ ラ ム 実 施 数



令和3年8月31日

プレーパークアンケートについて(回答まとめ)

※ アンケート問合数11か所。左記の内回答数9か所

1 立地

公有地(9か所(以下数字のみ記載))、公園が主体(7)

2 年間実施回数

年間90回以上実施しているプレーパーク(プレーパークの名称は、以下PPと略)は、実施をNPOへ委託している(3)

3 交通手段

子どもが一人で行くことができるPPが多い(7)が、親と自家用車で来る子どもも多い(7)

4 参加の子どもについて

リピーターが多い(6)

5-1 プレーリーダーは常駐しているか

常駐しているPPが多い(5)

5-2 常駐は週に何日か

回答なし(5)

5-3 PP開催時のプレーリーダーの人数

2~4人(7)

5-4 プレーリーダーの人数は足りていたか

足りていた(7)

5-5 登録されていたプレーリーダーの人数

2~3人(4)、5人以上(3)

5-6 PPの開催曜日

土日が多かった(8)が、祝日と学校の長期休みに実施するPPがあった(2)

6-1 利用者数

1回あたり11~30人のところが多い(5)が、31人以上のPPもある(3)

6-2 年間利用者数

そうりPPの12,000人を筆頭に6,200人と2,300人のPPがある。これらは、年間毎土・日曜日に年間100日前後開催している。よさみPPは、年間60回の実施で2,500人の参加者がある。

6-3 利用者数推移の概要

年々増加(5)又は現状と同水準(4)である。

7-1 設立時のいきさつ

自分の子どもを自由に遊ばせたいというPP(2)と、行政の要望により実施されているPPがある(7)

7-2 設立時の行政のサポートについて:

金銭的支援・広報支援・活動場所の確保について「支援あり」(5)

「人的支援なし」(4)

8 現施設を利用するようになったいきさつ

実施者(市民)が行政に相談した結果利用しているケース(2)と、行政から依頼したケース(7)がある。

9-1 運営予算について

240万円前後(3)、15~30万円(4)、5万円以下(2)

9-2 主な収入源

市の事業等として助成金があるPP(4)、委託事業を受けているPP(3)があるが、会費等で自主財源にして運営しているPP(2)もある。

9-3 支出における主な経費内訳

人件費 88%以上(6)

その他 消耗品等 100%(2)

10 委託契約の名称

なし(2)、補助金・委託料(7)

11-1 事故対応(保険の加入)

回答なし(3)、ボランティア保険(4)ほか

11-2 子どもへのフォローの方法(複数回答)

次回の声掛け(6)、回答なし(2)、病院への付き添い(1)、電話する(1)

12 過去に責任を問われたトラブル

なし(8)、回答なし(1)

13 各PPの特徴や大切にしていること

参加者をお客さん扱いしない(4)、自分の責任で自由に遊ぶ(ケガと弁当は自分持ち)(3)などの回答があった。

14 飲食のルール

特になし(6)としたPPがある一方で、持ってきた食べ物をみんなでシェアして食べているPP(1)と調理禁止(1)にしたPPがあった。その他、大人のためのたき火ではないことを伝えたいというPP(1)があった。

15 実施者から参加者に守ってほしいこと

基本として公園のルールを守る(4)、現状維持で返す(1)他。

大人に対してはアルコールとたばこはNG

16 たき火や刃物の扱い制限(複数回答)

ナタ・キリ等には、プレーリーダーが管理していたり、見守りの実施等の何らかの制限をつけているPP(5)が多かった。

たき火は、時間や場所を決めているPP(4)が多かった。特にない(2)としたPPもあったが、見守りは行っている。

17 新型コロナウイルス感染症防止対策(複数回答)

マスク着用、手洗い・消毒、調理禁止、工作等作業場所の分散、備品の消毒、食事は家に帰って摂る等の様々な報告があった。

18 新規プレーリーダーの掘り起こし(複数回答)

研修会の実施(8)、その参加者を勧誘(6)と常連参加者への口コミ募集(6)が多かった。

19 ご意見(まとめ)

よさみPPやみよしPPのように運営者がプレーリーダーになり、人件費なしで活動しているPP(2)がある。(参考:その他、そうりPP・おだいPP・PPらんらんのように行政から委託を受けて活動しているPP(3)があるほか、市の事業として活動しているみずひろPP・なるこPP・サバンナPP、平子の森PP(4)がある。)

「遊びに来てください」(そうりPP)

「親は大人の視点で子どもを見ているので口出しが多く、そこから子どもたちを解放させるのは大変」「プレーリーダー自身にも今まで培ってきたものがあり、そこをPPの理念に変えていく難しさを感じる」「実践していく中で私たちも学ぶことがたくさんある」「コロナ禍により、いろいろなことが制限されていることで、逆に多くの気づきがある」(おだいPP)

アンケート回答先

No	名称	住所
1	よさみプレーパーク	愛知県刈谷市高須町石山2番地1 フローラルガーデンよさみ
2	平子の森プレーパーク	尾張旭市東大道町原田 2600-1 企画課総合調整係
3	みよしプレーパーク	<a href="mailto:miyoshi.ppark@gmail.com">miyoshi.ppark@gmail.com</a>
4	なるこプレーパーク	愛知県名古屋市緑区相原郷 2-701 名古屋市緑児童館（代表）
5	みずひろプレーパーク	愛知県名古屋市緑区相原郷 2-701 名古屋市緑児童館（代表）
6	サバンナプレーパーク	愛知県名古屋市緑区相原郷 2-701 名古屋市緑児童館（代表）
7	おだいプレーパーク	愛知県知多市八幡字杉山10-3 NPO法人 新青樹（しんせいき）
8	そうりプレーパーク	愛知県知多市八幡字杉山10-3 NPO法人 新青樹（しんせいき）
9	中の池公園プレーパーク	愛知県知多市八幡字杉山10-3 NPO法人 新青樹（しんせいき）